

●かるた文化の振興

山陽小野田市は、かつて日本の伝統文化のかるた競技（小倉百人一首かるた競技）が盛んであり、本市から2名のかるたクイーンを輩出するなど「かるたのまち」として有名でした。この本市特有の文化を次の世代にも育もうと、かるた協会や山口県立小野田高等学校、山口東京理科大学のかるた部と連携しながら、市では平成30年度からかるた振興事業に取り組んでいます。

【山陽小野田市のかるたの歴史】

小林**廣通**先生（故人）が竜王中学校でかるた部を指導。2名のクイーンを輩出する（以下記載）。

S 4 7～5 0 今村美智子さん（旧姓：沖）が4期連続クイーン位となる。

S 5 2～5 9 久保久美子さん（旧姓：堀澤）が8期連続クイーン位となる。

※S 5 6：永世クイーン（クイーン位を通算5期達成）となる。

H 2 8 山口県立小野田高等学校に県内初となる小倉百人一首かるた部が新設される。その後、数々の全国大会に出場するなど、県内有数の強豪校として優秀な成績を収める。

年	内容	備考
H 3 0	決まり字五色二十人一首かるた札（読み札・取り札セット）を全小・中学校に配布	各クラス1セット
	かるた教室「はじめてのかるた体験会」	約60人参加 （小学生～一般）
R 1	かるた振興委員会（2回開催）	以後、毎年開催
	学校出前かるた教室	8回 552人参加
	初めてのかるた体験会	11人参加
	ステップアップかるた教室	3回延べ23人（延べ）参加
	かるたのまち山陽小野田初心者大会【中止】	28人申込み

R 2	学校出前かるた教室	12回 426人参加
	小中高連携小野田高校小倉百人一首かるた部との交流会	小野田高校かるた部、 竜王中1年、 赤崎小・本山小6年、 合計154人
	決まり字五色二十人一首かるた札（取り札） を全小・中学校に配布 百人一首おけいこ帖をを全小・中学校に配布	各クラス2箱 各校2冊